

8 米飯給食について

厚木市の米飯給食は、昭和56年5月から始まりました。

食育の観点から、文部科学省は週3回以上を目標として米飯給食を推進しています。

厚木市では、週3回米飯給食を実施しています。(平成30年5月1日現在)

学校給食センターからの受配校については、「一食弁当箱盛付方式」により、学校給食委託業者から直接学校へ配送しています。配送する際は、温度の低下を防ぐために、保温箱を使用しています。

単独調理場方式の学校については、自校炊飯を行っています。

(1) 1人当たり使用量

| | | |
|-----|-------------|---------|
| 小学校 | 低学年(1年～3年生) | 精白米 70g |
| | 高学年(4年～6年生) | 〃 90g |
| 中学校 | 全学年(1年～3年生) | 〃 110g |

(2) 委託炊飯工場

㈱栄屋製パン 海老名市国分南2-5-41

(3) 保温箱及び弁当箱について

ア 保温箱

(ア) 材質 本体 ポリプロピレン (断熱材 発砲スチロール)

(イ) 外寸 638W×426D×193H (1箱に弁当箱が36個入る。)

イ 弁当箱

(ア) 材質 ステンレス

(イ) 外寸 130W×112D×35H